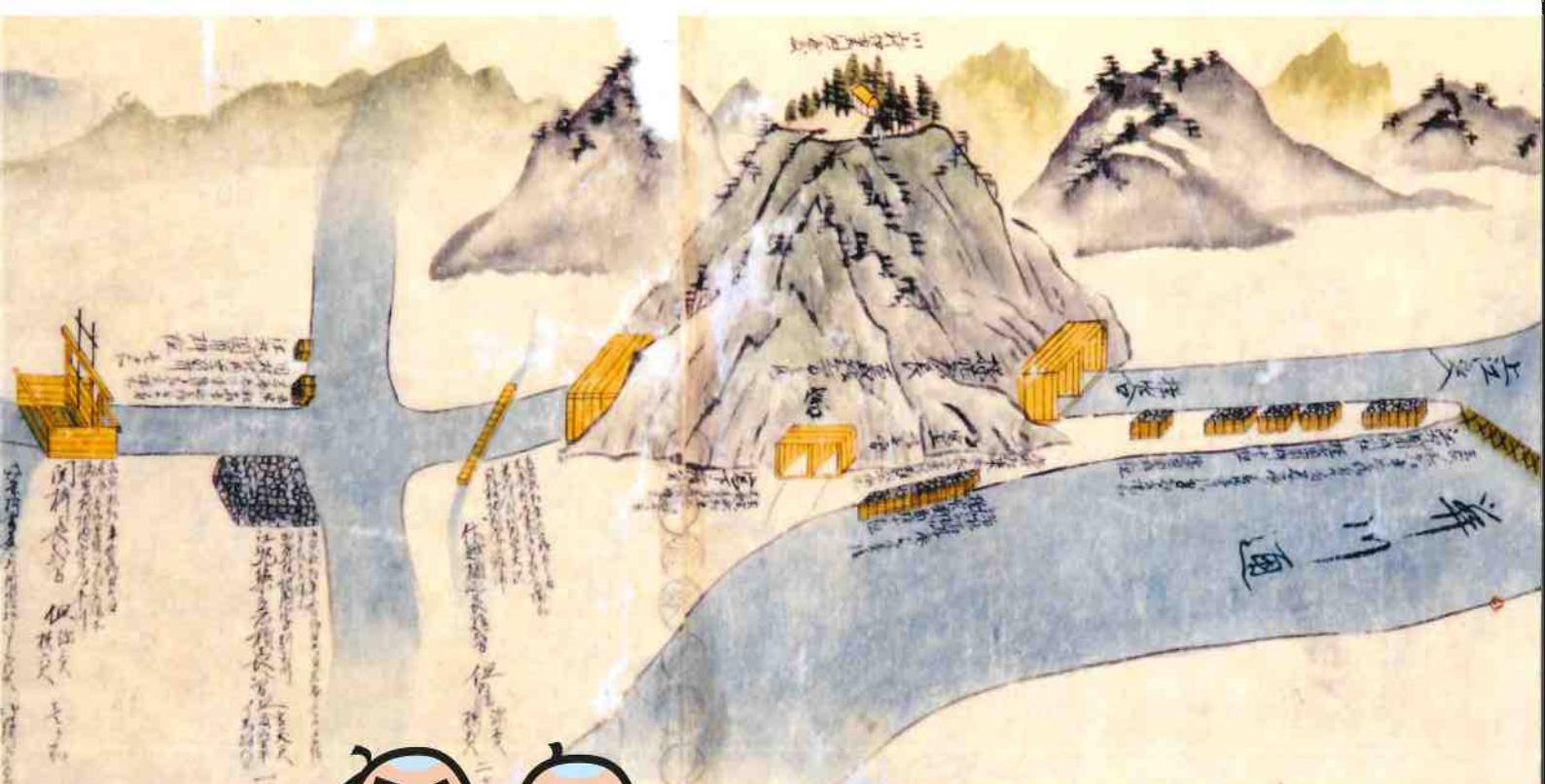


うわえようすい  
はなし  
みんなの上江用水のお話

やま あな  
**山に穴をあけた**  
せん びん  
**先人たち**



発行: 水土里ネット関川水系

〒943-0185

新潟県上越市大字長面14番地1

TEL 025-522-5722(代表)

FAX 025-522-5724

E-mail info@sekikawasuikei.com

URL http://www.sekikawasuikei.com

# せんじん 先人たちちは130年も うわえよらすいほ 上江用水を掘り継いできました！

\*およそ400年前から始まった掘継工事。資金のめどもなく、また山の中腹を縫う地形のため技術的に困難の多い工事でした。村人を思う庄屋さんと農民の懸命な努力で130年後にようやく完成しました。この掘継いだ用水が現在の上江用水の基礎になっています。



## Q どうして、そんな大変な工事をしたの？

A

うわえようすい しゅうへん ちけい ひょうこうやく  
上江用水がある周辺の地形は、標高約95mから  
やく 約13mへと下る傾斜地です。このため水がたまりにくく、小河川と天水だけに頼る水田地帯でした。そこで水量が豊かな関川本流から取水し灌漑用水にするために、人工の水路を作る必要がありました。

## Q どうして、そんなに長い時間がかかったの？

A

うわえようすい うわえようすいしゅうへん むらむら  
農業用水がほしいのは、上江用水周辺の村々だけではありません。上江より上流の村や下流の中江用水沿いの村では、新しい用水ができると自分たちの所へ来る水が減ることを心配し、みんなで反対したことから、ついに村どうしの大きな水争いになりました。

ほりつき きよか ながじ  
このために掘り継ぎの許可がおりるまで長い時間がかかりました。



## Q 中江用水との違いはどんなところなの？

A

うわえようすい ちか なかえようすい うわえ  
上江用水の近くにある中江用水は、上江用水より少し遅れて、農民によって掘削が進められましたが、あまりの難工事のために途中で中断。結局、高田藩の藩営事業として再開し、わずか5年の間に延長26kmの用水路が完成しました。おなじ長さの上江用水は民营事業として、多くの農民の努力によって少しづつ掘り継がれ、完成までに130年かかりました。

Q

## 工事がはじまった 400年前の日本は？

A

せんごくじだい おころ おだのぶなが てんかどう  
戦国時代の終わり頃。織田信長が天下統一をめざし、1590年その家来の豊臣秀吉が全国を統一しました。秀吉は農地を検地し税を定め、農民から刀を取りあげて、より強い支配体制を固めていきました。穏やかな頸城平にも時代の波が押しよせてきた時期です。

# うわえようすい ほつ 上江用水を掘り継いできた いだい せんじん はなし 偉大な先人たちのお話

うわえようすい ねん のうみん くろう どりょく つた れきし いさん こうじ  
上江用水は130年にわたる農民たちの苦労と努力を、いまに伝える歴史遺産でもあります。工事の  
はじ しょらいいてき わけ じだい ひつよう ぶぶんてき ほつ  
はじめから将来的なプランがあった訳でなく、時代ごとに必要にせまられて部分的に掘り継がれ、ついに  
えんちう ちょうたい ようすいろ おお かいはつ じきょう いだい せんじん しみずまた ざえ  
延長26kmの長大な用水路になりました。この大きな開発事業をリードした偉大な先人、清水又左衛門と下鳥富次郎は今でもこの地域の恩人として尊敬されています。

## だいきこうじ 第2期工事をリードした じみずまたざえもん **清水又左衛門**

かわかみむら げん みょうこうしかわかみ よねますむら げん じょうえつし いたくらく よねます ほつ ご かんぶんねんかん げんろくねんかん  
川上村(現、妙高市川上)から米増村(現、上越市板倉区米増)まで掘り継がれ、その後寛文年間から元禄年間  
やまべむら げん じょうえつし いたくらく やまべ かみふかさわむら げん じょうえつし きよさとく かみふかさわ えはば  
(1661~1693)に山部村(現、上越市板倉区山部)から上深沢村(現、上越市清里区上深沢)まで江幅を  
ばいぢかひろえすじぜんたい かいさく だいこうじ おこな こうじ だいかんしょ せんめんてき  
3倍近く広げ、江筋全体を開削しなおすような大工事が行われました。この工事には代官所の全面的な  
きょうりょく 協力があったと言われています。

だいかんしょ うご ちゅうしんじんぶつ たかのむら げん じょうえつし いたくらく たかの しようや しみずまたざえもん  
そして、代官所を動かした中心人物が高野村(現、上越市板倉区高野)の庄屋、清水又左衛門でした。  
またざえもん ちち またうえもん なかえようすい かんじょうがきやく かつやく たかだはん こうせき みと ひと  
又左衛門の父、又右衛門は中江用水の勘定書役として活躍し、高田藩からその功績を認められた人で、  
かんけい むすこ またざえもん うわえようすいじきょう こうじ そうせきにんや いっしん ささ  
その関係から息子の又左衛門に上江用水事業がまかされました。工事の総責任者として一身を捧げた  
またざえもん なな ながのうみんした いとく けいのうみん しみずけ せきがぶつおく  
又左衛門は、亡くなつてからも長く農民に慕われ、その遺徳を敬し農民から清水家に石仏が贈られました。  
せきがぶつ こうじゅう かんじょうがきやく いそがひびものがた みぎて みで ひたきて ちょうめん  
この石仏は、工事中に勘定書役として忙しい日々を物語るかのように、右手に筆を、左手には帳面をもつ  
めずら せきがぶつ しみずけにわたいせつほそん 珍しい石仏で、いまでも清水家の庭で大切に保存されています。



## さんだい ねんがん 三代にわたり念願をかなえた ひもどりとみじろ **下鳥富次郎**

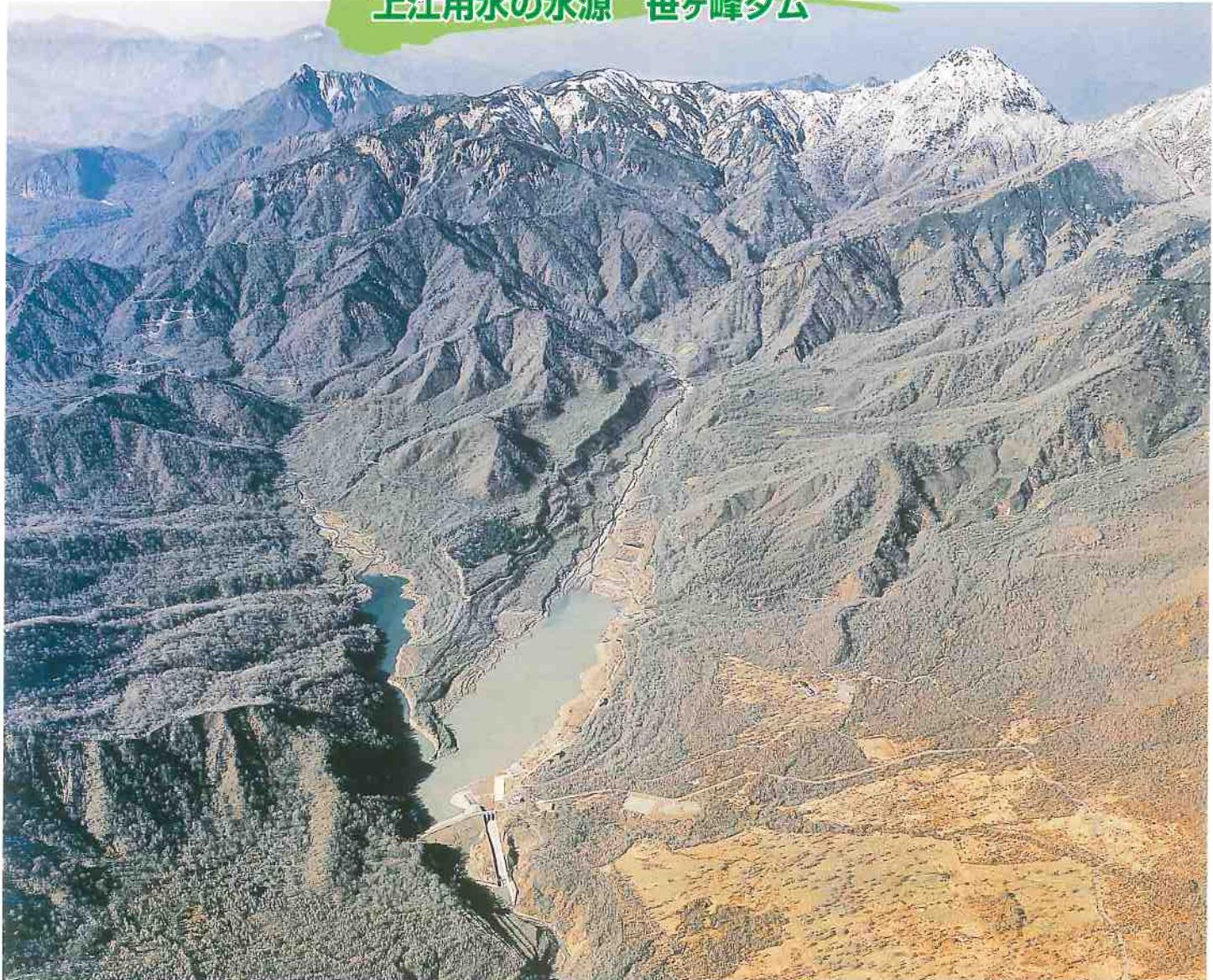
とみじろ す かわうらむら げん じょうえつし さんわく かわうら かりゆう むらむら いいだがわ あまみず すいげん いなさく  
富次郎の住む川浦村(現、上越市三和区川浦)や下流の村々は飯田川や天水を水源として稻作をしていました  
ねんねんすいでんかいはつ すす さいさんみずぶそく なや かんのみず おのみんのうみん  
したが、年々水田開発が進み再三水不足に悩まされていました。干ばつで飲み水さえない農民のために、  
しゅうやしもとりけとみじろ ちち そふ さんだい なんどううわえようすい ほつ ねが  
庄屋の下鳥家では富次郎の父そして祖父から三代にわたり、何度も上江用水の掘り継ぎについて願いを  
だいかんしょだたびしゅうへん おらむら はんたい けいかく じつけん とみじろ えど ぶきょうしょ  
代官所に出しますが、その度に周辺の村々の反対にあい計画は実現しませんでした。

めいわねん くびきちほういittai だいきんおそくるのうみんあかどうじう とみじろ えど ぶきょうしょ  
しかし明和8年(1771)、頸城地方一帯が大飢饉に襲われ、苦しむ農民に深く同情した富次郎は江戸奉行所  
でむほつねがだ あきらとみじろ し じゅうへん おらむら かそん だいかんしょうつただいさほ  
まで出向き、掘り継ぎの願いを出しました。このことを知った周辺の村々100ヶ村も代官所に訴え、大規模な  
みすあらそはってん あきらとみじろ し かくこ いちどえど ぶきょうしょい  
水争いに発展してしまいました。それでも諦めない富次郎は死を覚悟して、もう一度江戸奉行所に行き  
のうみんさくうじうはなたいむらむら ひうた おかみねきゅうりょうちふもとたかだい  
農民の窮状と反対する村々の非を訴えました。

ねんほつねがま かく ねがま こうじはじ おかみねきゅうりょうちふもとたかだい  
そして、1775年ようやく掘り継ぎの願いが聞き入れられ、工事を始めましたが、岡嶺丘陵地の麓の高台を  
さんじょうやくほつさく くしきかわしたすいどうほつとうじまれみなんこうじ  
三丈(約9m)も掘り下げるこことや櫛池川の下に隧道(トンネル)を掘るなど当時としては稀に見る難工事と  
かそんのうみんいつたいせいこんとみじろきょうよくとみじろしたいなごうじ  
なりました。30ヶ村の農民は一体となり精魂をかたむけ富次郎に協力し、富次郎は私財を投げうって工事を  
づつねんごうわえようすいかんせいとみじろしたいなごうじ  
続けついに5年後、上江用水が完成しました。

そふげんすけけいかくねがねんじょうあと  
祖父源助が計画を願いでてから、80年以上も後のことでした。

うわえようすい すいげん さざぎみね  
上江用水の水源 篠ヶ峰ダム



用水は自然環境を維持し、住民の安全  
や心のやすらぎのために、いろいろな役  
割をなっています。

□水はあらゆる生き物を育てます

水田は稻だけでなく、カエルやメダカなどいろいろな動植物  
を育てます。

□水辺の風景は気持ちがおちつきます

青青とした水田、きれいな水をたたえた湖などの水辺にいる  
と、心がのびのびしてきます。

□水田は洪水や土砂崩れを防ぎます

大雨が降っても広い水田は貯水能力があり、ダムの  
役目を果たし洪水を防ぎます。また山の斜面にある棚  
田に水をはっておくと、土の乾燥を防ぎ土砂崩れが起  
きにくくなります。

□用水は循環しながら都市の生活を支えています

貯水池の水は水力発電に利用し、水田を潤し、さらに  
工業用水として再利用されます。

キケン

用水は危ないですから  
絶対に近寄らないで  
ください！



